



2025年7月11日

各 位

会社名 SBIグローバルアセットマネジメント株式会社

(コード番号 4765)

(上場取引所 東京証券取引所 プライム市場)

代表者 代表取締役社長 朝倉 智也

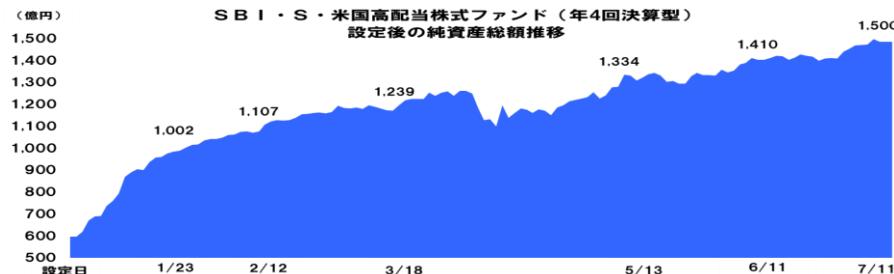
開示責任者 常務執行役員 CFO 小笠原 靖行

## 「SBI・S・米国高配当株式ファンド（年4回決算型）」の 純資産総額が1,500億円を突破

当社子会社のSBIアセットマネジメント株式会社が設定・運用する「SBI・S・米国高配当株式ファンド（年4回決算型）（愛称：S・米国高配当株式100）」（以下「本ファンド」）は、2025年7月11日に純資産総額が1,500億円を突破し、約1,504億円となりましたので、お知らせいたします。

本ファンドは、株式会社SBI証券（以下「SBI証券」）単独で新規募集を行い、設定日（2024年12月20日）までの営業日数がわずか10日間にもかかわらず、当初募集額は596億円と、ネット販社専用ファンドとしては過去最大※1、昨年新規設定された全ての国内追加型公募株式投資信託の中においても、募集額の規模は第2位※1での設定額となりました。設定後も順調な資金流入が続き、設定から20営業日で約400億円の増加、1,000億円到達は、過去に設定された米国高配当株式ファンドの中で、最速かつ最大の増加額※1となりました。

しかしながら、その後の米国株式市場の低迷等から基準価額および純資産総額は伸び悩んでおりましたが、皆さまにご投資を継続していただきており、1,000億円到達以降も総額563億円を超える資金純流入をいただき、ファンド資産は拡大を続けております。



本ファンドがインターネット主体の募集販売としては、極めて異例の大規模な設定額となり、その後も多額の資金流入が続いているのは、本ファンドの商品性に加えて、本ファンドが設定以来、同種同等のファンドの中で最低※2の実質的な信託報酬で提供していることもご投資家の皆さまのご指示をいただいた結果と考えておりますが、本ファンドは2025年5月20日からさらに信託報酬の引き下げを行い、現在も同種同等の「楽天・シュワブ・高配当株式・米国ファンド（四半期決算型）」を下回る業界最低コスト※3（年0.1227%（税込）程度）を維持しております。

今後も「顧客中心主義」のもと、良質かつ低コストの運用商品を提供するとともに、プロダクトガバナンスの観点から、商品性改善や信託報酬の引下げを順次行うことで、投資家の皆さまの最適な資産形成に貢献してまいります。

以上

※1 ウエルスアドバイザー株式会社調べ（到達時点）

※2 投資対象、投資スタイルを同じくするファンドとして、ウエルスアドバイザー株式会社サイト（2025年7月11日掲載）より

※3 比較対象の類似ファンドは同一ETFを投資対象とし、年4回決算型等、類似の運用スキームおよび運用方針のファンドです。

ファンドの信託報酬（コスト）（税込）の数値は、2025年7月11日現在の数値であり、今後、変更となることがあります。現時点の比較は将来変化することがあります。したがって、「SBI・S・米国高配当株式ファンド（年4回決算型）」の実質的な信託報酬（税込）が、「楽天・シュワブ・高配当株式・米国ファンド（四半期決算型）」の実質的な信託報酬（税込）の数値を上回る可能性がありますので、お客様ご自身で最新の情報をご確認下さい。

ファンドをお申込みの際には、必ず両社の直近の投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

\*\*\*\*\*【本件に関するお問い合わせ先】\*\*\*\*\*  
SBIグローバルアセットマネジメント株式会社 管理本部 電話:03(6229)0812 メールアドレス:sbigam@sbiglobalam.co.jp

SBIアセットマネジメント株式会社 商品企画部 電話:03(6229)0170

（金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第311号、加入協会：一般社団法人投資信託協会／一般社団法人日本投資顧問業協会）